

[成果情報名]新たなライフスタイル「半農半 X」を提案する移住シミュレーションツールの開発

[要約]開発したシミュレーションツールは、個々のライフプランや新たなライフスタイル「半農半 X」を含めたキャッシュフローを「見える化」することにより、移住への意思決定に活用できるツールである。

[キーワード]移住、キャッシュフローシミュレーション、半農半 X、ライフプラン

[担当]長崎県農林技術開発センター・研究企画部門・研究企画室

[連絡先]（代表）0957-26-3330

[区分]露地野菜

[分類]普及

[作成年度]2021 年度

[背景・ねらい]

新型コロナウイルス感染拡大によって在宅勤務やリモートワークの普及が急速に進み、感染リスクの高い都心部から地方への移住や二地域居住への関心が高まっており、令和元年度の本県への移住者数は 1,479 名、相談件数は 8,807 件で、この 5 か年でそれぞれ 10 倍以上増加している。

そこで、本県の家計支出や教育費等の統計値に基づく家計収支と必要な準備資金額の把握、および新たなライフスタイル「半農半 X（半自給的な農業と他の仕事との両立）」のシミュレーションができる、移住希望者向けのシミュレーションツールを開発した。

[成果の内容・特徴]

本研究で開発した移住シミュレーションツールの機能は以下のとおりである。

1. 家族構成および年齢、移住後の予定収入額、現在の貯蓄額、家計支出割合等を既定のフォームに従って選択または入力することにより、移住後 10 年間のライフプランを含む家計キャッシュフロー試算結果を表およびグラフで表示する（図 1）。
2. さらに自給的な営農についてシミュレートする場合には、農業に従事する人数や最大従事可能日数と時間、および営農品目を選択することで、営農に必要な装備および初期費用、さらに家計と営農を合算した 5 年間のキャッシュフロー試算結果を表示する。また、年間農業作業時間を旬別にグラフ表示する（図 2）。

[成果の活用面・留意点]

1. 本ツールの使用には Microsoft Excel 2010 以降が必要である。
2. 家計支出および教育費の試算には以下の統計値から引用した。
家計費_総務省：「家計調査_家計収支編（2020 年）」
教育費（幼稚園～高校）_文部科学省：「平成 30 年度子供学習費調査」より所在市町村の規模別のうち（5 万人以上 15 万人未満）と（15 万人以上）の平均値教育費（大学）_日本政策金融公庫「教育費負担の実態調査（2020 年 10 月 30 日）」
3. 営農品目ごとの経営収支および作業時間の根拠データは長崎県農林業基準技術のほか、県内生産者への聞き取り調査に基づき作成した。
4. 本ツールは、今春より当センターホームページ（<https://www.pref.nagasaki.jp/e-nourin/nougi/>）からダウンロードできるよう準備を進めている。

[具体的データ]

The screenshot displays the '家計キャッシュフローシミュレーション' (Household Cash Flow Simulation) interface. On the left, the '世帯の基本情報' (Household Basic Information) section allows users to select household type (e.g., '2人以上'), set ages for household members (e.g., 24, 26), and specify children. Below this, there are options for '支出' (Expenses) as a percentage of income (60% to 140%) and '住居費' (Housing Costs) as a monthly amount. On the right, the '家計キャッシュフローシミュレーション結果' (Household Cash Flow Simulation Results) table shows monthly and annual financial data. Below the table, a bar chart titled '1年間の収入・支出・貯蓄額の推移' (Trend of Income, Expenses, and Savings over 1 Year) visualizes the monthly flow of income (blue bars), expenses (green line), and savings (yellow line).

図1 家計キャッシュフローシミュレーション

The screenshot displays the '営農シミュレーション' (Agriculture Simulation) interface. The left panel, '営農条件の設定' (Agriculture Conditions Setting), includes fields for '農業従事人数' (Number of Agricultural Workers) set to 1, '農業従事日数' (Agriculture Working Days) set to 4 days per week with a maximum of 5 hours per person, and '経営品目' (Business Item) set to '夏秋なす' (Summer/Autumn Eggplant). On the right, the '営農シミュレーション結果' (Agriculture Simulation Results) table shows monthly and annual financial data for agricultural activities. Below the table, a bar chart titled '1アール当たりの労働時間' (Working Hours per 1 Acre) shows the monthly working hours for 1 acre of land.

図2 営農を合算したキャッシュフローシミュレーション

[その他]

研究課題名：産品づくり支援事業

予算区分：国庫 研究期間：2021～2023 年度 研究担当者：池森恵子、山口祐子